

大切な命の情報を伝えます。

救急医療 情報キット

高齢者や一人住まいの救急時に役立つ
《医療情報保管キット》



 真岡市

1

「救急医療情報キット」って何?

「救急医療情報キット」は、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯などの安全・安心を確保することを目的に、かかりつけ医や持病などの「医療情報」や「薬剤情報」、「緊急連絡先」などの情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、急病や災害などの万一の緊急時に備えるものです。



重要な医療情報等をコンパクトに収納し、医療従事者に確実に伝えるためのものです。緊急の事態が起きた場合に、この情報が医療従事者に渡され、適切な処置が速やかに受けられるようにするためのものです。

2

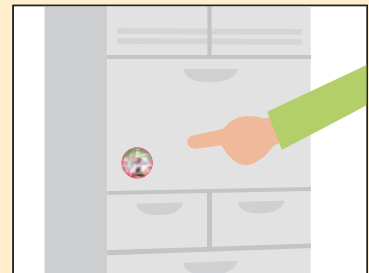
どのように使われるものなの?

**119番
通報**

出動



玄関ドア内側のシールで救急医療情報キットを備えてあることが分かります。



冷蔵庫のシールを確認、中の救急医療情報キットを持って患者を病院へ搬送します。

**迅速で
適切な処置が
可能に!**



医療情報に基づき処置を行います。かかりつけ医療機関への確認も行います。



搬送中に医療情報用紙の内容確認や、かかりつけ医療機関に情報の提供を受けます。

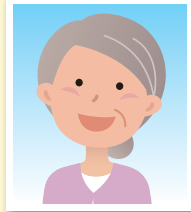
3

ケースの中には何を入れるの？

①

救急医療情報キット
記入用紙

②



③



④



⑤

薬剤情報提供書

- ①医療情報用紙
- ②写真(本人が確認できるもの)
- ③健康保険証(写)
- ④診察券(写)
- ⑤その他
薬剤情報提供書(写)
お薬手帳(写)など

※②～⑤はご本人様に用紙して
いただくものです。



必要なものを
ケースに入れて
冷蔵庫の扉の
内側に保管!

申請から
キットの
保管まで

- 「申請書」に必要事項を記入し、市役所(民生委員等)へ提出。
- 救急医療情報キット及びシールを受け取る。
- シールを玄関ドアの内側と冷蔵庫の扉、キット容器に貼る。
- 救急医療情報キットを自宅の冷蔵庫に保管する。

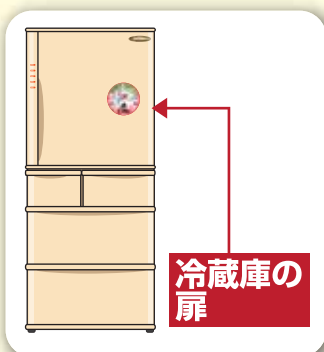
救急医療情報キット内の情報は随時更新し、万一の場合に備えましょう。



お願い

シールは救急隊が発見しやすいよう、定められた場所に貼ってください。

■シールの貼付場所



■ケースの保管場所



救急医療情報キットのご利用にあたっては以下の点をご了承ください。

- 玄関ドアの内側にシールが貼られている場合は、本人及び同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを取り出すことがあります。
- 救急医療情報キットは、救急隊が救急活動に必要と判断した場合に活用いたします。そのため、救急医療情報キットの保持者であることが分かっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。
- 救急活動において、搬送先の医療機関を決める場合、本人の状態によっては、救急医療情報キットに記載された「かかりつけ医療機関」に搬送されない場合があります。また「救急隊への伝言」についても必ずしも、その伝言を実行できるものではありません。



お問い合わせ先

真岡市健康福祉部 いきいき高齢課

〒321-4395 栃木県真岡市荒町5191番地
電話:0285-83-8195 FAX:0285-83-8554
Eメール:ikiikikourei@city.moka.lg.jp